

民主党代表選挙

小沢一郎氏新代表に決定！

メール問題の責任をとって辞任を表明した前原誠司代表に代わり、新しい代表を選出する両院議員総会が東京都内のホテルで開かれ、小沢一郎前副代表が菅直人元代表を百十九対七十二で破り、新代表に決定をしました。

メール問題で混乱をした民主党をどのように建て直すか。国民皆様の信頼を裏切る結果になってしまったこの問題を深刻に受け止め、どうすれば国民の信頼を取り戻せるかを真剣に考え行動してまいります。小沢一郎新代表は、立候補の挨拶の中で、「命に代えてでも、この党を再生するために全力を尽くします」と力強く述べました。

政権を担える党へ！

いよいよ、『小沢丸』が船出をいたします。荒波の中に、衆参の民主党所属国会議員百九十二名とともに出発をするのです。力強いリーダーのもと、国民が主役の政治、努力が報われる社会、公正で公平な社会の実現に向けがんばります。

政権の担える党に、新しい民主党がはじまります。皆様のご支援をよろしくお願い申し上げます。

『太田和美』《負け組みゼロへ！》

現在、NHKの調査によると、国民の間に格差が広がっていると感じている人は、実に7割に及んでいます。他のマスコミのアンケート結果も「格差がある」「格差が拡大する」「将来が不安だ」という答えが多くなってきました。

格差拡大の大きな原因は、低所得者層、貧困層が増加したことであり、貧困層の固定化も懸念されています。数多くのデータが二極化の状況を示しています。

『太田和美』さんは、「負け組みゼロへ」のスローガンで、努力する人が必ず報われる格差のない社会を目指して、今日も全力で千葉7区を走り回っています。

太田和美（おおた・かずみ）

略歴

昭和54年（1979年）

8月28日生まれ26歳

千葉県立沼南高柳高等学校卒、教材販売会社勤務、2003年3月千葉県議会議員補欠選挙に松戸市選挙区より初当選。25歳6ヶ月での当選は千葉県議会史上最年少。商工労働企業常任委員会委員。民主党千葉7区政策委員。